

令和3年度

専攻科入学者学力選抜検査問題

(専門科目)

生産システム工学専攻 B群

電気回路, 電磁気学, 電子回路,
電子工学, 論理回路

| | |
|------|--|
| 受検番号 | |
|------|--|

(注 意)

- 指示があるまで開かないでください。
- 問題は1ページから6ページまであります。検査開始の合図のあとで確認してください。
- 貸与する電卓を使用しても構いません。
- 問題は5問です。その中から3問を選択して解答してください。下の表に、選択した問題番号に丸(○)印をつけてください。なお、選択した問題以外に解答しても採点されません。

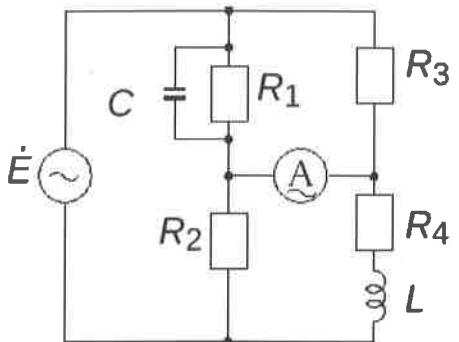
| | | | | | |
|--------|---|---|---|---|---|
| 問題番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 選択した番号 | | | | | |

独立行政法人国立高等専門学校機構

福井工業高等専門学校

1 以下の電気回路に関する問題に答えなさい。

問1. 図1の回路において、 $R_1=100\Omega$, $R_2=200\Omega$, $R_3=300\Omega$, $C=1\mu F$ であり、周波数 100 Hz の交流電圧を印加しています。交流電流計の値が0になるためには、 R_4 と L をいくつにすればよいか求めなさい。

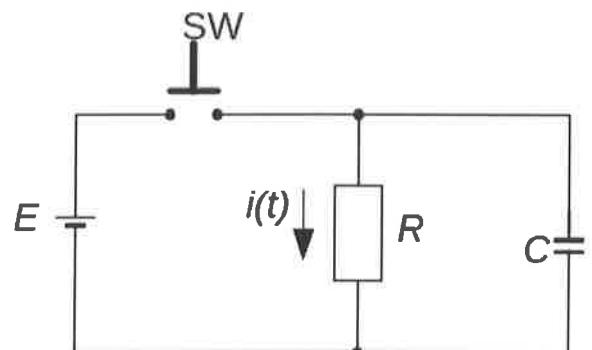


$$R_4 =$$

$$L =$$

図1

問2. 図2の回路において、スイッチSWを長時間ON(導通)状態にしたのち、時間 $t=0$ でSWをOFF(切断)状態にしました。時間 $t>0$ における抵抗 R に流れる電流 $i(t)$ を求めなさい。計算過程を書くこと。



$$i(t) =$$

図2

2 以下の電磁気学に関する問題に答えなさい。

問1. 正の点電荷がある媒質中に存在している。点電荷より 2 m 離れたA点の電束密度が 10 本/cm² で、電気力線密度が 10000 本/m² である。

(1) この媒質の誘電率を求めなさい。

(2) A点での電界を求めなさい。

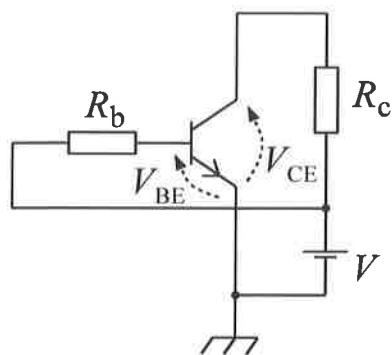
(3) A点での電位を求めなさい。

(4) 点電荷より発生している総電気力線数を求めなさい。

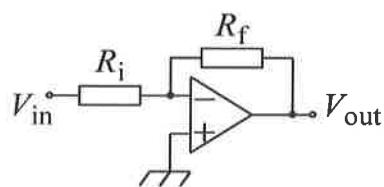
(5) 点電荷の電荷量を求めなさい。

3 以下の電気回路に関する問題に答えなさい。

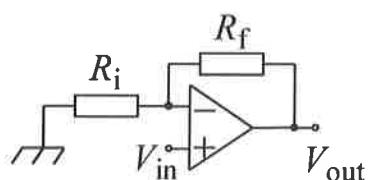
問1. 図の回路について、 V_{BE} , h_{FE} , V , R_c , R_b が既知のとき、コレクタ-エミッタ間電圧 V_{CE} を求めなさい。



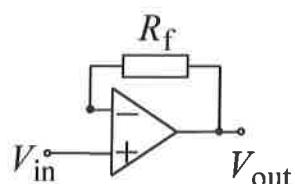
問2. 図に示す回路の出力電圧 V_{out} を、 V_{in} , R_i , R_f を用いて書きなさい。



問3. 図に示す回路について、 R_f の値を固定し R_i の値を変えました。 $R_i = 10 \text{ k}\Omega$ のとき、入力電圧 V_{in} に対して出力電圧 V_{out} は2倍になりました。 R_f の値はいくらか求めなさい。



問4. 図に示す回路に、 $V_{in} = 5 \text{ mV}$ を印加したとき、出力電圧 V_{out} の値を求めなさい。ただし、 $R_f = 2 \text{ k}\Omega$ とします。



4 以下の電子工学に関する問題に答えなさい。

問1. 電荷 q , 質量 M の水素原子核のまわりを電荷 $-q$, 質量 m の電子1個が速度 v で半径 r の円軌道上を周回運動している。真空の誘電率 ϵ_0 , $M \gg m$ として, 以下の問いに答えなさい。

- (1) 原子核と電子の間に作用する力のつり合いの式を示しなさい。
- (2) プランク定数を h , 量子数を n として, ボーアの量子条件を示しなさい。
- (3) 電子の運動エネルギーと E_K とポテンシャルエネルギー E_P をそれぞれ示しなさい。
- (4) ボーアの量子条件を満たしているとき, 軌道半径 r と全エネルギー E を示しなさい。

解答欄

| | |
|----------------|---------|
| (1) | (2) |
| (3) $E_K =$ | $E_P =$ |
| (4) $r =$ | $E =$ |

問2. p形Si基板($N_d=1\times 10^{21}/m^3$)に60 nmの熱酸化膜(SiO_2 の比誘電率: $3.9 \times 8.854 \times 10^{-12} F/m$)を形成し, nチャンネルMOS-FETを作成した。このとき, MOS構造は理想構造 ($V_{FB}=0$), チャンネル長 $L=10\times 10^{-6} m$, チャンネル幅 $W=100\times 10^{-6} m$, チャンネル内の移動度 $0.135 [m^2/V \cdot sec]$, 温度は室温(300K), Siの真性キャリア密度 $1.5 \times 10^{16} atoms/m^3$, $kT/q=0.0259 V$ とするとき, 以下の値を有効数字2桁で求めなさい。

- (1) フェルミポテンシャル V_f
- (2) 単位面積あたりの酸化膜容量 C_0
- (3) 反転しきい値電圧 V_T
- (4) 飽和領域における相互コンダクタンス g_m

解答欄

| | |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
| (3) | (4) |

5 以下の論理回路に関する問題に答えなさい。

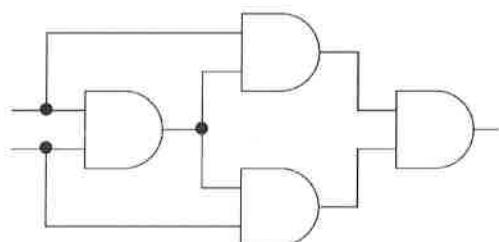
問1. 8ビットの2進数で正負の数を表すことを考えます。このとき、以下の2の補数表示の2進数に対応する10進数を求め、点線枠内に記入しなさい。

(1) 00101010

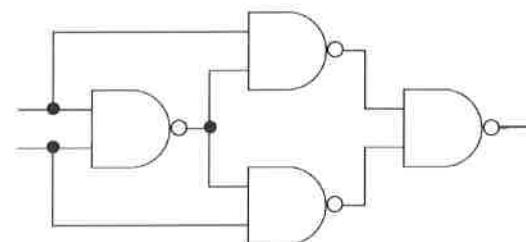
(2) 11101001

問2. 排他的論理和と同じ入出力関係の回路図を(ア)～(エ)から選び、記号を丸で囲みなさい。

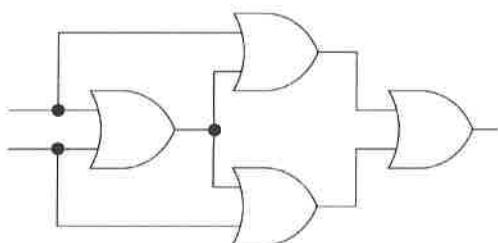
(ア)



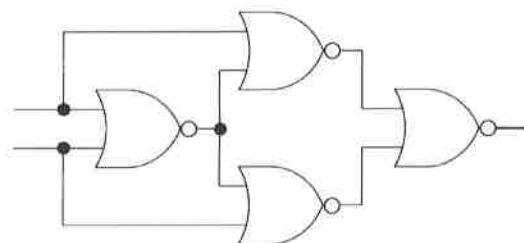
(イ)



(ウ)



(エ)



問3. 論理式 $X + \bar{Y}Z$ の標準和積式（和積標準形）を求め、点線枠内に記入しなさい。

問4. 以下のカルノー図を満たす、最小積和式を求め、点線枠内に記入しなさい。ここで、*はdon't careを表します。

| | XY | 00 | 01 | 11 | 10 |
|----|----|----|----|----|----|
| ZW | 00 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| | 01 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 11 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| | 10 | 1 | 1 | 0 | 1 |

| | XY | 00 | 01 | 11 | 10 |
|----|----|----|----|----|----|
| ZW | 00 | 0 | * | 0 | 0 |
| | 01 | 1 | * | 1 | 1 |
| | 11 | 1 | * | 0 | 1 |
| | 10 | 0 | * | 0 | 0 |

問5. 3個の負論理動作TFFを下図のように接続した順序回路について、点線を利用して動作特性を描きなさい。ただし、各TFFの内部状態変数の初期値は $FF_0: Q_0 = 0, FF_1: Q_1 = 0, FF_2: Q_2 = 0$ とします。

